

決 議

町村は、長い歴史が育んできた独自の文化を守りながら、国土や自然環境の保全など、国民生活にとって重要な役割を果たしてきており、今後もこうした重要な役割を担っていかねばならない使命を持っている。

しかし、町村を取り巻く環境は、急速な少子高齢化や人口減少、基幹産業である農林業の衰退など多くの課題を抱えており、税源に乏しく厳しい財政運営を余儀なくされている。

加えて、近い将来発生が危惧されている南海トラフ地震等の自然災害に万全の対策を講じ、安全・安心なまちづくりに全力で取り組む必要がある。

そのような中で、一億総活躍社会の実現に向けた更なる地方創生の推進のためには、国と地方が総力を上げて取り組んでいかななくてはならない。

我々町村長は、直面する困難な課題に積極果敢に取り組み、地域特性や資源を活用した施策を展開し、豊かな住民生活と個性溢れる多様な地域づくりに邁進する決意である。

よって、ここに総意を結集し下記事項の実現を期する。

記

- 1 防災・減災対策の充実強化
 - 1 一億総活躍社会の実現に向けた地方創生の推進
 - 1 町村財政基盤の確立
 - 1 地方債の充実改善
 - 1 東海環状自動車道の早期完成、東海北陸自動車道の4車線化の促進及び濃飛横断自動車道の事業推進
 - 1 道路網の整備促進及び維持管理財源の確保
 - 1 農地転用規制の緩和
 - 1 公共施設の耐震化等に対する補助の拡充
 - 1 食肉基幹市場建設の促進
 - 1 公立学校施設整備（空調設備）の財政支援の拡充
- 以上決議する。

平成30年10月10日

岐阜県町村会定期総会